

新規

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 藍の村観光株式会社

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。  
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																												
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17												
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経済的価値(利益の獲得)と社会的価値(社会的課題の解決)の両立を意識した経営理念を掲げて運営を行っており、社員にも会議等で周知している。(経営理念HP掲載、経営指針社内発表等) ・従業員の規範として行動指針を定めており、全従業員にコミュニケーションツール(LINE WORKS)を通じて発信を行っている。								8	9											17									
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守について社内連絡網LINE WORKでの発信・周知、掲示板、朝礼等を活用し法令遵守に取り組んでいる。(規程・マニュアルの整備等)																				16									
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・見積りや契約等に際しては、当社経営陣による適切なチェックを経て行っており、不正競争に関与しない体制を構築している。																				16									
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・事業活動とSDGsとの関係を整理するため、SDGコンパスに基づいたバリューチェーン分析を実施し、企業活動が社会・環境に及ぼす正と負の影響を把握する体制を整備している。 ・朝礼で意識付けやLINEWORKを活用し発信している																				16									
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・ミーティング時に知的財産の重要性とその取扱いについて社員に指導している。								8.2 8.3	9											16									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報に関して取り扱う社員を限定し、情報へのアクセス権を設定している。 ・情報の取り扱い、外部への持ち出しについて入退社時に説明し就業規則に明記している。 ・店舗には警備会社と契約し夜警備等適切に管理している。																				16									
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・取引先や地域団体、業界団体とコミュニケーションを図り、自社活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。 ・お客様の声(苦情・相談等)について真摯に対応しマニュアルも整備している。																			16	17									
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5				8		10									12	13	14	15	16	17				
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9		11									13.1		16	17				
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●													8	9													17				
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●								1	2																		12	13	14	15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・差別や各種ハラスメントの禁止について就業規則に明記している。 ・雇用や昇格等において、性別、年齢等による区別はない。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3														16.1 16.2 16.7					
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・就業規則にて安全衛生等に関して規定し、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 ・安全衛生推進者を任命している。			3						8.8																				
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用形態に関わらず、ユニフォームや休憩所・ロッカー等の施設提供、備品、社内販売、社長面談、適性に合う配置転換、処遇改善等、従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている。					5.5				8.5		10.2 10.3																		
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・【予定】2025年中にノー残業デー(年間12日)設定し、運用を開始する。			3		5.5			8.5 8.8		10.3																			
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・【予定】2025年4月までに適正に合った個々の成長を促進するため、自身の所属する部署以外の業務に従事できるようマルチタスク化を進め、社内研修を実施する。				4	5.5			8	9																				
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎年、1~2月にかけて定期的に社員旅行、新年会を実施している。 また、繁忙期の慰労会も定期的実施している。			3					8																	17				
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・育児・介護により離職した従業員の再雇用や70歳以上の高齢者等、様々な人材が活躍できる職場環境を整備している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3															16.7				
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・現場の状況に応じて、柔軟に時差出勤を取り入れている。 ・タブレットを活用し、WEB会議を実施している。			3						8	9.1		11	12																
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●												8	9.1		11	12															
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●													3	4																	

新規

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 藍の村観光株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。  
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・自社農園は完全無農薬にて栽培を行っており、環境汚染予防に十分配慮した取組みを行っている。 ・廃棄物は専門業者に持ち込み、適切な処分を徹底している。 ・仕入等で発生した廃段ボールを、EC商品発送時にリユースし活用している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・店舗はLED照明に切替を進め、エネルギー効率の向上に取り組んでいる。 ・エクセルシートにより、自社のエネルギー使用量を管理している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・県の簡易計算シートを用いて温室効果ガス排出量を算出している。 ・LED照明の導入により、使用電力削減をし、排出量の削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・自社農園は完全無農薬にて栽培を行っており、生物多様性に十分配慮した取組みを行っている。 ・廃プラやレジ袋などの使用削減を促進している。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・仕入等で発生する段ボールを発送用にリユースし、廃棄物削減に繋げている。 ・食品ロスを減らすように指導を行っている。 ・業務の電子化を進め、ペーパーレスに取り組んでいる。									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水活動を推進し、水資源の保全に取り組んでいる。 ・井戸水を飲み水以外に活用している。 ・トイレは手をかざすと水がでるようにしている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・自社農園は完全無農薬にて栽培を行っており、環境に十分配慮した取組みを行っている。 ・仕入等で発生する段ボールを発送用にリユースし、廃棄物削減に繋げている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・飲食部門で発生する食べ残しについてはテイクアウト用の容器を提供することで食品ロス削減に努める取組みを継続的に行っている。	1	2				6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・社員に対するマイボトルの利用促進や、お客様に対するエコバックの利用推奨など、プラスチックの使用削減に取り組んでいる。											12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●											9.4		11.2			13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

新規

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 藍の村観光株式会社

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。  
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・自社開発商品は、各種法規制を遵守することはもちろんのこと、当社のVision・Missionに続き、5つの行動指針(WAY)を定めており、全従業員の行動規範とすることで、従業員のサービスの品質の原点とする体制を構築している。(社員証の裏面に掲示)			3.9						9				12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・手すりやスロープ等を設置することで、誰もが利用しやすい環境整備に取り組んでいる。 ・多言語表記により、外国人観光客にも対応している。									9.1	10	11.7							17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・天草地域や自社農園であるリゾラファームで完全無農薬にこだわり栽培された野菜やハーブなどは、リゾラテラス内のレストランで提供している。 ・自社開発商品は、地産地消を原則とし、地産地消商品開発数も、当社の目標として掲げている。			2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●									7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・当社の各施設(藍のあまくさ村、リゾラテラス天草、リゾラザパード)は、各々地域資源を活用した、商品の開発、販売を行っている。 ・社会課題解決起点での事業を行っており、こうした取り組みは、地域の社会課題解決に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●	・自社農園であるリゾラファームを有し、完全無農薬にこだわり栽培された野菜を生産している。 ・地域では栽培ができないと考えられていた作物の栽培にも実験的に取り組むことにより、地域の農林水産業の可能性を常に追求している。			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地元行事への協賛を行っている。 ・観光協会、商工会の活動に積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・ハザードマップを定期的に確認している。 ・災害に備え、防災備蓄品を常備し、就業規則に災害補償を明記している。 ・定期的に避難訓練を行っている。				4								11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・SDGsと自社事業との繋がりについて分析を行い、社内での推進に取り組むだけでなく、社外に対しても自社の取り組みをホームページやSNSで積極的に発信している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・地元高校や中学校の職場見学の受け入れを毎年継続し行っている。				4					8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の若者が働きたいと思える場所を創出することにより、若者の地元定着に取り組んでいる。 ・企業説明会に積極的に参加している。					4.4				8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	・天草地域で産出された農水産物を高付加価値化して商品化する取り組みを永年行っており、地域の農林水産業の振興に取り組んでいる。									8.6		10.2		12	13	14	15		17	

25 25

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。